

単独病床機能再編計画

機能区分	① 平成30年度 病床機能報告				② 令和2年4月1日時点				③ 現行（令和●年●月）				④ 病床機能再編後（令和5年4月～）			
	病床数	入院基本料 又は 特定入院料	許可 病床数	稼働 病床数	病床数	入院基本料 又は 特定入院料	許可 病床数	稼働 病床数	病床数	入院基本料 又は 特定入院料	許可 病床数	稼働 病床数	病床数	入院基本料 又は 特定入院料	許可 病床数	稼働 病床数 (見込)
高度急性期																
急性期																
回復期	1	地域一般入院料3	22	17	1	地域一般入院料3	22	20								
慢性期	3	療養病床入院料2	137	134	3	療養病床入院料2	147	131					2	地域一般入院料3 療養病床入院料2	22 20	22 20
分類なし (休棟等)	1	—	40	—	1	—	30	—		—		—	—	—	—	—
計 (一般病床＋療養病床)	5	—	199	151	5	—	199	151		—			2	—	42	42
介護医療院	—	—		—	—	—		—	—	—		—	—	—	96	—
変更の概要													(一般)回復期22床を慢性期に変更 (療養)慢性期177床が20床と介護医療院96床に 変更(▲157床)			

(①注) 平成30年度病床機能報告から転記する。  
「病床数」は病院のみ記入する。

(②注) 令和2年3月31日までの間に病床機能・病床数を  
変更した場合に記載する。

(③注) 令和2年4月1日以降に病床機能・病床数を  
変更した場合に記載する。

当院における現在の病床の状況、再編理由、 構想区域の現状・課題など 【詳細】	
一般病棟 療養病棟	稼働率 (2021年度)68%、(2020年度)74%、(2019年度)68% 稼働率 (2021年度)85%、(2020年度)82%、(2019年度)82%
田辺保健医療圏構想区域の病床数 (2019年) 急性期 723床 → (地域医療構想) 急性期404床 (2019年) 慢性期 381床 → (地域医療構想) 慢性期249床	
一般病床は病床機能をに照らし、回復期機能より慢性期として機能しているため、慢性 期に区分する。 療養病床177床(休床30床)の病床稼働率(休床30床を除く)は、82～85%で推 移している。地域医療構想における田辺圏域の慢性期期病床の必要数も踏まえ、当院の慢 性期病床を42床、介護医療院96床に見直す予定。	



病床機能再編後の当院の体制・あり方	
今後も引き続き、地域の慢性期機能を担う予定です。	
資料5	